



2023年3月31日

各 位

会社名 株式会社網屋
代表者名 代表取締役社長 石田 晃太
(コード番号：4258 東証グロース)
問合せ先 取締役管理本部長 森 行博
(TEL. 03-6822-9999)

(訂正)「中期経営計画(事業計画及び成長可能性に関する事項)」の一部訂正について

2023年3月30日に開示いたしました「中期経営計画(事業計画及び成長可能性に関する事項)」の記載内容につきまして、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、当社IRサイトに掲載している当該資料(PDF)の内容はこの訂正を反映済みです。

記

1. 訂正の理由

「新_中期三か年 経営計画」における「FY2023」の売上総利益の数値について、一部訂正がありますので、当該箇所を訂正いたします。

2. 訂正の内容

別紙をご参照ください。訂正箇所には、赤枠を付しております。

【別紙】

<19 ページ 新_中期三か年 経営計画>

(訂正前)

新_中期三か年 経営計画

AMIYA

- ① 主力商品『ALog』をクラウド&サブスク化。収益構造の転換で、3か年で全社収益2倍を達成する。
- ② 「CSIRTサービス事業」「セキュリティエンジニア養成事業」を新たに開始。売上10億円/年に。
- ③ セキュリティ総合プロバイダとして必要な構成要素に積極提携/投資を実施。
- ④ 労働者不足を解消する「SaaSインフラサービス」のストック率を55%⇒64%に高める。

売上高 **200%**
 営利 **228%**
 (2022→2025)

(単位:百万円)	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025	3か年増加率
売上高	2,986	3,300	4,500	6,000	200%
売上総利益	1,555	1,703	2,315	3,210	206%
営業利益	263	280	419	600	228%
経常利益	301	325	399	580	193%
当期純利益	229	234	279	406	177%
1株あたり当期純利益 EPS (円)	57.14	59.03	67.38	98.05	1.7倍
自己資本利益率 ROE (%)	16.1	14.9	15.7	19.2	—
EBITDA	367	398	479	668	1.8倍

©AMIYA Corporation

19

(訂正後)

新_中期三か年 経営計画

AMIYA

- ① 主力商品『ALog』をクラウド&サブスク化。収益構造の転換で、3か年で全社収益2倍を達成する。
- ② 「CSIRTサービス事業」「セキュリティエンジニア養成事業」を新たに開始。売上10億円/年に。
- ③ セキュリティ総合プロバイダとして必要な構成要素に積極提携/投資を実施。
- ④ 労働者不足を解消する「SaaSインフラサービス」のストック率を55%⇒64%に高める。

売上高 **200%**
 営利 **228%**
 (2022→2025)

(単位:百万円)	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025	3か年増加率
売上高	2,986	3,300	4,500	6,000	200%
売上総利益	1,555	1,597	2,315	3,210	206%
営業利益	263	280	419	600	228%
経常利益	301	325	399	580	193%
当期純利益	229	234	279	406	177%
1株あたり当期純利益 EPS (円)	57.14	59.03	67.38	98.05	1.7倍
自己資本利益率 ROE (%)	16.1	14.9	15.7	19.2	—
EBITDA	367	398	479	668	1.8倍

©AMIYA Corporation

19

以上